

このコーナーでは、弥富市の  
まだまだ知られざる歴史について、  
弥富ふるさとガイドボランティアが  
紹介していきます。



黒宮重佳記念碑・六條津島神社

黒宮重佳記念碑は、筏川沿いの六條新田交差点近くにあります。文化11年(1814年)、六條新田に生まれた重佳は、幼少の頃から学問を好みました。のちに砂郊と名乗って書や文、俳句などを極め、弘化元年(1844年)から明治5年(1872年)までの約30年間、寺子屋の先生を務めました。明治維新前後には600人以上の門下生を出すほど規模の大きな寺子屋で、門下生の中には東京など各地で活躍した者もいました。

重佳は明治12年(1879年)66歳で亡くなりましたが、同28年(1895年)に門下生らがこの碑を建て、彼の徳行を今に伝えています。

碑の向かいには津島神社があります。この神社は、筏川に津島天王祭の神葎が流れ着いたことを記念し、慶安3年(1650年)に勧請(神仏の分身・分霊を他の地に移してまつこと。)されたと伝えられています。



黒宮重佳記念碑

市長の部屋

春寒も緩みはじめ、ようやく過ごしやすい気候になってまいりました。お元気で過ごしのことと存じます。

春は出会いもあれば別れもある、ちょっぴり切ない季節ですね。会社にお勤めの方なら転勤や部署移動、学生さんなら大好きな友達や先生、先輩とのお別れなど

市内の卒業式を中学校では3月6日、小学校では3月19日に、保育所では巣立式を3月23日に実施します。

卒業というクラスの仲間との別れは、辛く悲しいものではありませんが、新しい出会いに向かって進むためには、避けては通れません。人は、別れや出会いを通じて、人の温もりを感じ、感動したりします。また、その感動が、自分自身を変えたり、周りの人を幸せにしたりすることもあります。新しい未来に向かってチャレンジし、また、一歩新たな歴史を重ねましょう。

瀬戸内寂聴さん「今日を生きるための言葉」より

- 人生とは出会いと縁と別れです。出会ってから別れるまでの間に嬉しいことや悲しいことがあって、それを無事に超えていくことが生きるということ -

人との縁は大切にしたいものです。年度末でご多用かと存じますが、くれぐれもご自愛ください。

弥富市長 安藤正明



未来に向けて

今年度の広島研修のアンケートの結果についてお知らせします。

研修前の「広島研修に行きたいですか<期待度>」については、83.8%(とても行きたい・行きたい)でしたが、研修後の「広島研修はどうか<満足度>」については、94.0%(とてもよかった・よかった)と大きく向上しました。

研修前の「平和に興味がありますか<平和への意識>」については、73.4%(とても興味がある・少し興味がある)から、研修後の「これまでより平和教育に興味を持ってそうですか<平和への意識>」は、94.3%(とても興味を持ってそう・少し興味を持ってそう)となり、平和に関しても大きく関心が高まりました。

実際に現地へ行き、自分の目や耳、自分の肌で感じ取ったことが生徒の充実感や興味関心の向上につながったのではないのでしょうか。

研修後の「平和な社会にするために、これから自分なりにできることがあると思いますか」については、以下のような意見が見られました。

- ・戦争のことをひとごとと思わず学び伝えていく
- ・クラスの仲を良くするとか身近なことから取り組んでいこうと思う
- ・他人のことを認め、尊重しあう
- ・贅沢をし過ぎない 一日を大切に
- ・募金、ボランティアをする
- ・困っている人がいたら助ける
- ・人が傷つくことをしない
- ・一人一人がルールを守って生活する
- ・実際に被爆された方から聞いた話を風化させずに語り継いでいきたい
- ・ニュースなどを通して世界で起きている戦争について知り、関心を持つ
- ・誰に対しても責任のある行動を取る



また、本年度の6月号から2月号にかけて、令和4年度に広島研修に参加した生徒の作文を掲載しました。広島研修における中学生の学びの足跡をお伝えできたのではないのでしょうか。実際に現地を訪れ、自分で見聞きし、肌で感じることでできる本研修は、本市の中学生にとって平和について考えを深める大変貴重な機会となっています。

8月には、各中学校の生徒たちが作成した平和学習についてのまとめが、弥富まちなか交流館2階展示コーナーに展示されました。毎年、この時期に開催されている催し物で期間中は、多くの市民の方に作品を見ていただきました。

3月6日には、各中学校で卒業式が行われ、昨年度、広島研修を経験した生徒たちが巣立っていきます。将来、卒業生の皆さんが、広島研修で学んだことを生かし、弥富市はもちろん世界の平和と発展のために、大きく羽ばたいていくことを願っています。

